

平成31年度 山北地区まちづくり協議会 通常総会 議 案 書



左上：花いっぱい運動花の種配布
左下：シャベリバの開催（集いの場づくり）
右上：あいさつ運動・花いっぱい運動のぼり旗
右下：三校クリーン作戦

日時：平成31年4月17日（水）午後7時～

会場：さんぽく会館 集会室

山北地区まちづくり協議会

～ 平成 31 年度 山北地区まちづくり協議会 通常総会 次第 ～

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 議長及び議事録署名人の選出
- 4 議 事
第 1 号議案 平成 30 年度事業報告及び収支決算報告について…………… 2
第 2 号議案 平成 31 年度事業計画（案）及び収支予算（案）について… 14
- 5 議長退任
- 6 来賓祝辞
- 7 閉 会

第1号議案

平成30年度事業報告及び収支決算報告について

平成30年度事業報告及び収支決算報告について、別紙のとおり報告します。

平成31年 4月17日 提出
山北地区まちづくり協議会 会長 板垣 純一

平成 年 月 日 議決
山北地区まちづくり協議会 議長 富樫 昌平

第 1 協議会の運営等にかかる活動

(1) 協議会の会議等

①監査

H30. 4. 9 出席 8 名 (監事 2 名、会長、事務局長、事務局 4 名) 事務及び会計監査

②総会 (1 回開催)

H30. 4. 18 通常総会 出席者 74 名、委任状 14 名 事業計画・予算審議、役員改選

③理事会 (1 回開催)

H31. 2. 13 第 1 回 出席者 50 名、委任状 4 名 事業報告・収支決算見込み ほか

④役員会 (5 回開催)

H30. 6. 15 第 1 回 事業経過、地域づくり団体活動支援助成金の改正、まちづくり通信のリニューアルについて ほか

H30. 10. 4 第 2 回 事業経過、地域づくり団体活動支援助成金の改正、先進地視察について ほか

H30. 12. 20 第 3 回 事業経過、予算執行状況、地域づくり団体活動支援助成金の改正について ほか

H31. 1. 30 第 4 回 理事会審議案、地域づくり楽習会について ほか

H31. 3. 6 第 5 回 通常総会までのスケジュール、地域づくり楽習会について ほか

⑤委員研修会

H30. 10. 29 先進地視察研修 (柏崎市荒浜アットホーム、長岡市お試しサテライトオフィス)

H30. 11. 17 「関係人口シンポジウム」明治大学小田切ゼミとの意見交換

H31. 3. 10 地域づくり楽習会 60 名参加

⑥部 会 (延べ 21 回開催)

【地域コミュニティ部会】

H30. 4. 18 第 1 回 出席者 10 名 自己紹介、今年度の活動方針について

H30. 5. 25 第 2 回 出席者 11 名 正副部会長の選出、今年度の事業内容について

H30. 6. 18 第 3 回 出席者 11 名 前年度事業検証を踏まえた今年度の取組について

H30. 7. 11 第 4 回 出席者 11 名 人材バンクの方向性について

H30. 9. 5 第 5 回 出席者 9 名 人材バンクに関する検討

H30. 11. 22 第 6 回 出席者 9 名 集落ヒアリング、先進地視察研修の振り返り

H31. 1. 18 第 7 回 出席者 7 名 意見交換会及び今後の取組について

H31. 3. 26 第 8 回 出席者 8 名 意見交換会を踏まえた今後の取り組みについて

【地域パートナーズ部会】

H30. 4. 18	第1回	出席者	7名	自己紹介、今年度の活動方針について
H30. 5. 10	第2回	出席者	9名	正副部会長の選出、今年度の事業内容について
H30. 6. 22	第3回	出席者	6名	事業経過、買い物困難者支援事業について
H30. 9. 19	第4回	出席者	8名	買い物困難者支援事業、環境美化推進事業について
H30. 12. 26	第5回	出席者	8名	今年度事業の経過、次年度事業の検討について

【地域リーダーズ部会】

H30. 4. 18	第1回	出席者	6名	正副部会長の選出、今年度の活動方針について
H30. 5. 26	第2回	出席者	6名	今年度の事業内容について
H30. 6. 28	第3回	出席者	7名	前年度事業検証を踏まえた今年度の取組について
H30. 7. 12	第4回	出席者	6名	第1回シャベリバの内容について
H30. 8. 10	第5回	出席者	4名	第1回シャベリバの延期について
H30. 9. 14	第6回	出席者	2名	第1回シャベリバ当日の打合せ
H30. 11. 28	第7回	出席者	3名	第1回シャベリバ、先進地視察研修の振り返り
H31. 1. 17	第8回	出席者	3名	第2回シャベリバ、次年度事業の検討について

⑦広報委員会（4回開催）

H30. 7. 25	第1回	出席者	6名	広報誌発行の目的、コンセプトについて
H30. 9. 25	第2回	出席者	4名	目的達成のために必要な記事、今年度のテーマについて
H30. 11. 26	第3回	出席者	4名	通信第23号（リニューアル版第1号）の校正
H31. 1. 10	第4回	出席者	5名	次回通信（3月発行）の内容について

⑧まちづくり協議会助成金交付等審査会

H31. 3. 6	集落の元気づくり・地域づくり団体活動支援事業の審査
-----------	---------------------------

（2）各種会議等への出席

H30. 4. 23	山北地域区長連絡協議会研修会（事務局1名）
H30. 4. 25	山北地区集落公民館長会議（事務局3名）
H30. 7. 30	日沿道山北地区活性化促進協議会総会（会長ほか3名）
H31. 1. 26	地域づくり自慢大会（会長ほか3名、事務局3名）
H31. 1. 29	「小さな拠点」づくり全国フォーラム（会長、事務局1名）

第2 まちづくり計画に基づく具体的取り組み

取り組み1 コミュニティの支援・連携の推進

取組方針	実施時期	事業内容等	備考
事業名			
1-1 集落活動の支援による地域活力の再生			
集落の元気づくり計画策定支援事業	通年	集落の元気づくり計画策定集落：0件	
集落の元気づくり支援事業	通年	集落等への活動助成金交付：15集落、27事業 1,464千円を交付	
集落の元気づくり支援事業（備品整備）	通年	備品活用実績：延べ37件使用	
集落懇談会の開催	未実施	具体的な支援方法等を懇談会等で聞き取りし制度へ反映する	
集落公民館活動支援事業	6月4～15日 の間交付	各集落公民館等へ活動助成金を交付 31団体2,042千円を交付	
1-2 集落、地域間連携の推進			
人材バンクの創設	通年	地域で抱える課題を、人と人とのつながりを活かして解決に結びつけるために創設	
1-3 山北地区の魅力を発信するためのテーマに基づいた事業推進			
地域の魅力の見直し、テーマに基づいた事業推進等	未実施	他事業を重点的に実施したことにより未実施。	

取り組み2 各種地域づくり団体の支援・連携の推進

基本方針	実施時期	事業内容等	備考
事業名			
2-1 地域活性化に取り組む団体の支援と育成			
地域づくり団体等活動支援事業	通年	地域づくり団体等への活動助成金の交付 6団体、7事業、872千円を交付	
山北PR活動支援事業	通年	物産の販売及び観光PR実施団体への支援 1団体、73千円を交付	
地域産物流通促進事業	5月6日 6月10日 7月15日 8月12日 9月16日 10月14日	個人、小規模農家の産物の集約、販売と、国道7号勝木地内のう回路跡地の利活用を促進するための軽トラ市の開催を支援	
福祉まつり支援事業	6月10日	「福祉と健康まつり」実行委員として参画し、山北産の塩を使ったポップコーンと花の種を無料配布	
買物困難者支援事業	10月31日	第1回買い物ツアー 大毎・大沢集落を対象にイオン村上東店へ 13名参加	

		12月7日	第2回買い物ツアー 寒川・脇川・板貝集落を対象にイオン村上東店へ 4名参加	
2-2 地域づくり団体と連携を推進				
ごみゼロプロジェクト事業	6月14日	三校クリーン作戦 小中学校、事業者、地域住民が連携して事業を計画し、4会場で実施		
	11月17日	さんぽくスポーツ協会主催の事業と連携したスポーツゴミ拾い&クイズラリー「丸1日あそびの森」を計画したが、雨天のため屋内で実施		
花いっぱい運動	5月17日	(春) 支所前に花の苗 60 株植栽、6 公共施設に		
	5月30日	花の苗 269 株を配布		
	10月17日	(秋) 支所前に花の苗 200 株・球根 200 球植栽、8 公共施設に花の苗 470 株・球根 520 球・のぼり・立札配布。保育園児・小中学生に花の種を配布		
	6月10日	福祉と健康まつりにて花の種と三校クリーン作戦のチラシを 200 セット配布		
	11月12日	さんぽく祭にて花の種 124 セットと山北産の塩を使用したポップコーンを 247 食配布		
山北の産業体験ツアー	未実施	各体験講習会の実施を検討するが他の事業実施に伴い、未実施		

取り組み3 地域人材育成の推進

基本方針 事業名	実施時期	事業内容等	備考
地域づくり楽習会の開催	3月10日	11月に実施した「関係人口シンポジウム」を踏まえ、先進的な取組を学び、今後の活動に繋げるための会として開催	
先進地視察研修	10月29日	柏崎市「荒浜アットホーム」と長岡市「お試しサテライトオフィス」を視察 21名参加	
協議会活性化事業	通年	山北地区まちづくり協議会活性化事業実施要綱に基づき各部会での研修等に活用	
おしゃべり会議、フリートーク等の集いの場づくり	9月22日	若者を対象に、空き家を活用して、DIYという共同作業による集いの場づくりをするためのアイデア出しを実施	
	2月23日	出されたアイデアの中から、竹を使った間接照明作りのDIYと参加者交流会を実施(中止)	
3-2 地域の未来を担う子どもたちの育成			
山北地区地域の担い手育成事業	通年	山北中学校区郷育事業と連携し、地区内各小中学校の事業を支援 全21事業	

地域の担い手のまちづくりへの参画支援事業	7月～9月	あいさつ運動標語募集とのぼり旗を作成し学校や各集落に配布	
----------------------	-------	------------------------------	--

取り組み4 永続的な活動を目指した組織運営

基本方針 事業名	実施時期	事業内容等	備考
4-1 地区住民が結集した自主事業の実施による絆の強化			
百姓やってみ隊推進事業	5月～2月	市の事業を受託し、土日を中心とした全9回の活動により、地区外参加者と農業を中心とした事業を実施。延べ参加者208名（活動の詳細は別紙）	
4-2 地区のつながりを育み活動を発信するための情報提供			
まちづくり通信の発行	年3回	まちづくり通信を発行し、山北地区全戸へ配布（村上市HP及びまち協Facebookにも掲載） 第22号6/15、第23号12/15、 第24号3/15 ※今年度から広報委員会を設置し、第23号から紙面のリニューアルを行った。	
集落行事カレンダーの発行		集落活動等の情報を共有するため「さんぽく行事カレンダー」を3月15日に発行	
ホームページ、SNSを活用した情報発信	通年	現行のホームページの活用を進め、SNSでの情報発信も行った。	
4-3 活動拠点の整備を推進			
拠点整備のための基金を積み立て	通年	まちづくり協議会の活動の拠点となる施設整備を進めるための基金を積み立て	

平成 30 年度百姓やってみ隊推進事業報告

山北地区まちづくり協議会

第 1 年間計画に基づく活動

1. 受託期間

平成 30 年 4 月 20 日から平成 31 年 3 月 31 日まで

2. 受託額

2,522 千円

3. 構成員

- ・百姓やってみ隊隊員 山北地区外 11 名・山北地区内 5 名
- ・さんぽく暮らし応援プロジェクトメンバー 7 名

4. 運営・管理

- ・百姓やってみ隊専従事務局員 1 名
- ・専用地畑・活動拠点施設管理 (4 月～3 月) 5 名・89 日

5. 定期活動

回数	期日	実習	活動内容	参加者数
第 1 回	5 月 19 日 (土)	ガイダンス 生業体験 (特産品) 農業体験 (畑) 交流会	・年間計画や施設等の説明 ・塩作り「ミネラル工房」見学 ・共同畑、マイ畑に種蒔きと苗の植え付け ・自己紹介、決意表明	延べ 17 人
	5 月 20 日 (日)	農業体験 (田)	・大毎田植えツアーに参加 ・大毎集落センターで交流昼食会	
第 2 回	6 月 16 日 (土)	農業体験 (畑)	・間引き、追肥、摘心、脇芽欠き、長ネギ 苗植え、玉ねぎ収穫	延べ 24 人
	6 月 17 日 (日)	生業体験 (特産品) 生業体験 (自然)	・イカの塩辛と干し魚作り ・笹川流れ遊覧船乗船、散策	
第 3 回	7 月 14 日 (土)	農業体験 (畑)	・ジャガイモ、ニンニク等収穫、そばの種蒔き ・焼畑準備 (杉に葉搬入) ・さんぽく軽トラ市出店準備 (袋詰め、値付)	延べ 27 人
	7 月 15 日 (日)	農業体験 (畑) 生業体験 (自然)	・さんぽく軽トラ市出店 ・清流小俣川でカジカ捕り、漁具作り	

第4回	8月4日(土)	生業体験(焼畑) 農業体験(畑)	・杉の葉返し、防火帯づくり、火入れ 赤カブの種蒔き ・草取り、収穫	延べ24人
	8月5日(日)	生業体験(林業) 生業体験(エッセンシャルオイル作り)	・檜の間伐、檜の葉集め ・蒸留器を使って檜の葉からエッセンシャルオイルを抽出・アロマスプレー作り	
第5回	9月15日(土)	農業体験(畑) 生業体験(自然)	・マイ畑手入れ・収穫、長ネギ収穫 ・さんぼく軽トラ市出店準備 ・乗船・釣り体験	延べ14人
	9月16日(日)	農業体験(畑) 生業体験(自然)	・さんぼく軽トラ市出店 ・日本国登山体験	
第6回	10月13日(土)	農業体験(畑) 生業体験(特産品)	・大豆・サツマイモ収穫 ニンニク植え付け ・赤カブの千切漬け体験	延べ21人
	10月14日(日)	農業体験(田)	・稲刈り体験(大毎) ・大毎集落センターで交流昼食会	
第7回	11月10日(土)	農業体験(畑) 生業体験(自然) 生業体験(特産品)	・大豆脱穀、ネギ・赤カブ等収穫 ・大川コド漁見学 ・赤カブ切り漬け体験	延べ25人
	11月11日(日)	農業体験(畑)	・さんぼく祭で軽トラ市出店	
第8回	12月1日(土)	生業体験(郷土料理) 生業体験(特産品)	・そば打ち体験 ・味噌作り体験	延べ30人
	12月2日(日)	農業体験(畑) 生業体験(年末年始の行事食)	・白菜、キャベツ、大根、長ネギ等収穫 ・手打ちそばと収穫野菜の天ぷら、干し柿を使ったデザート、雑煮等で交流昼食 ・餅つき体験 きな粉作り体験	
第9回	2月2日(土)	生業体験(特産品)	・あく笹巻きづくり体験・赤カブ漬け	延べ26人
	2月3日(日)	生業体験(自然)	・大毎スノーモービル水汲みツアー	
全9回				延べ208人

第2 おためし移住体験

1. 利用実績

期 日	利用目的	利用内容	参加者数
8月11日(土)12日(日)	田舎暮らし体験	・百姓隊畑で収穫作業・夕食朝食交流会 ・ペルセウス座流星群天体観測	地区外6人 地区内6人
1月19日(土)20日(日)	山北地区の人・文化との交流	・大毎で水汲み、特産品購入・地区内隊員と交流会・大沢、山熊田の方の熊狩りに同行	地区外3人 地区内2人
2月9日(土)~11日(祝)	山北地区の人・文化との交流	・笹川流れで水遊び散策・地区内隊員と交流会・スノーマンに参加・大沢のまたぎ方と交流・帰路、市外で開催中の山熊田写真展へ	地区外3人 地区内2人
3月9日(土)10日(日)	田舎暮らし体験	・笹川流れ散策・大毎水汲み・山熊田かんじきトレッキングツアー参加	地区外3人

平成30年度 収支決算

山北地区まちづくり協議会

【収入の部】

単位：円

項目	予算額	決算額	増減	説明
1. 繰越金	2,277,715	2,277,715	0	前年度まちづくり協議会繰越金
2. 補助金等	9,087,000	9,087,000	0	
1 まちづくり交付金	9,087,000	9,087,000	0	村上市から
2 事業補助金	0	0	0	
3. 会費等	0	5,000	5,000	
1 賛助会費	0	0	0	
2 事業負担金等	0	5,000	5,000	まち協備品貸出負担金
4. 事務職員負担金	564,800	559,000	-5,800	百姓隊専従事務局（4月～3月分） 社会保険料2/5 75,220円 賃金2/5 483,780円
5. 受託金	2,522,000	2,522,000	0	村上市から平成30年度百姓やってみ隊運営業務委託費として
6. 繰入金	51,300	93,289	41,989	積立金利子389円 百姓やってみ隊推進事業92,900円
7. 雑収入	85	28	-57	預金利子等
合計	14,502,900	14,544,032	41,132	

【支出の部】

単位：円

項目	予算額	決算額	増減	説明
1. 運営費	2,138,000	2,016,733	-121,267	
1 社会保険料	194,000	188,052	-5,948	専従事務局員社会保険料
2 賃金	1,218,000	1,209,450	-8,550	専従事務局員賃金
3 報償費	177,000	202,000	25,000	会長ほか役員の事業参加等のガソリン代等実費弁償分として
4 旅費	58,000	23,820	-34,180	会長ほか地域づくりフォーラム出席旅費
5 交際費	10,000	0	-10,000	
6 消耗品費	107,000	108,935	1,935	プリンタインク、ファイル、用紙代等
7 会議費	97,000	60,240	-36,760	総会、役員会、部会等会議時お茶代
8 印刷製本費	44,000	41,364	-2,636	封筒印刷代
9 通信運搬費	89,000	89,000	0	会議案内等郵送料
10 手数料	13,000	0	-13,000	
11 使用料及び賃借料	86,000	73,872	-12,128	事務用インターネット回線使用料
12 備品購入費	0	0	0	
13 負担金及び交付金	45,000	20,000	-25,000	日沿道活性化協議会負担金
14 委託料	0	0	0	

2. 事業費	11,701,000	8,971,017	-2,729,983	
1 コミュニティ支援・連携の推進	4,105,000	3,544,768	-560,232	
1-1 集落活動支援による地域の再生	3,960,000	3,541,000	-419,000	集落の元気づくり支援、公民館活動支援
1-2 集落、地域間連携の推進支援	145,000	3,768	-141,232	人材バンク創設事業
1-3 山北地区の魅力をも再発信するためのテーマに基づいた事業推進	0	0	0	
		0	0	
2 各地域づくり団体の支援・連携の推進	2,539,000	1,651,666	-887,334	
2-1 地域活性化に取り組む団体の支援と育成	2,111,000	1,388,024	-722,976	地域づくり団体支援、山北PR活動、地域産物流通促進、福祉まつり支援、買物困難者支援
2-2 地域づくり団体との連携推進	428,000	263,642	-164,358	ごみゼロプロジェクト事業、花いっぱい運動
		0	0	
3 地域人材育成の推進	2,070,000	817,335	-1,252,665	
3-1 地域を担う人材を育成	1,650,000	434,827	-1,215,173	地域づくり楽習会、先進地視察研修、協議会活性化事業、おしゃべり会議・集いの場づくり
3-2 地域の未来を担う子どもたちの育成	420,000	382,508	-37,492	地域の担い手育成事業、まちづくりへの参画支援事業
4 山北地区まちづくり協議会の安定運営	2,987,000	2,957,248	-29,752	
4-1 地域住民が結集した自主事業の実施による絆の強化	2,522,000	2,522,000	0	百姓やってみ隊推進事業
4-2 地区のつながりを育み活動を発信するための情報提供	465,000	435,248	-29,752	まちづくり通信発行、行事カレンダー発行
		0	0	
		0	0	
		0	0	
		0	0	
	0	0	0	
		0	0	
3. 積立金	550,000	1,300,000	750,000	まちづくり協議会拠点施設整備積立金500,000円 関係人口構築事業推進積立金800,000円
4. 繰出金	1,300	389	-911	積立金利子を積立金へ繰出し
5. 予備費	112,600	26,500	-86,100	ボランティア保険料
合計	14,502,900	12,314,639	-2,188,261	

収入 14,544,032
 支出 12,314,639
 差引 2,229,393

残金を次年度へ繰り越します

【積立金】

単位：円

名称	前年度末 現在高	決算年度中 増減額	決算年度末 現在高	説明
拠点施設整備事業積立金	4,502,773	500,385	5,003,158	
関係人口構築事業推進積立金	—	800,000	800,000	

平成30年度 収支決算

百姓やってみ隊

【収入の部】

単位：円

項目	予算額	決算額	増減	説明
1. 繰入金	2,522,000	2,522,000	0	まちづくり協議会会計から受託金2,522,000円
2. 補助金等	0	0	0	
1 事業補助金	0	0	0	
3. 会費等	0	0	0	
1 会費	0	0	0	
2 事業負担金等	0	0	0	
4. 事業収入	100,000	93,900	-6,100	軽トラ市等野菜売上
5. 雑収入	1,000	5	-995	預金利息
合計	2,623,000	2,615,905	-7,095	

【支出の部】

単位：円

項目	予算額	決算額	増減	説明
1. 運営費	564,800	559,000	-5,800	
1 事務局員負担金	564,800	559,000	-5,800	社会保険料2/5 75,220円 賃金2/5 483,780円
2. 事業費	2,006,000	2,056,905	-1,295	
1 活動実習費	1,956,000	1,775,465	-180,535	
1-1 活動コーディネート及び実習地管理作業報償費	1,229,000	572,258	-656,742	実習地除草作業、活動拠点施設清掃作業謝礼
1-2 実習地借上げ謝礼	38,000	18,000	-20,000	実習地の借上げ料、水利利用料
1-3 活動拠点施設	238,000	415,285	177,285	建物賃借料、光熱水道費、光回線、建物修繕等
1-4 指導員謝礼	20,000	7,400	-12,600	実習指導謝礼
1-5 機器損料	93,000	30,000	-63,000	軽トラ、耕運機等使用損料
1-6 需用費	188,000	187,963	-37	農具、種苗、肥料、燃料等
1-7 修繕費	19,000	21,185	2,185	耕運機、水汲み上げポンプ修繕
1-8 原材料費	54,000	14,590	-39,410	作物保護用単管パイプ
1-9 役務費	65,000	56,744	-8,256	活動保険、施設賠償責任保険、活動案内郵送料等
1-10 負担金	12,000	6,000	-6,000	軽トラ市出店料
1-11 備品購入費	0	348,840	348,840	焼畑用ジェットシューター、耕運機
1-12 委託料	0	97,200	97,200	畑切り替え耕起作業業務委託
2 生業体験	50,000	188,540	138,540	
2-1 指導員謝礼	30,000	154,100	124,100	各種体験指導員謝礼
2-2 材料費	20,000	34,440	14,440	各種体験時材料費
3 繰出金	50,000	92,900	42,900	まちづくり協議会会計へ
4 予備費	2,200	0	-2,200	
合計	2,623,000	2,615,905	-7,095	

収入	2,615,905
支出	2,615,905
差引	0

監 査 報 告 書


山北地区まちづくり協議会長 様

平成30年度（平成30年4月1日から平成31年3月31日まで）山北地区まちづくり協議会の事業報告、収支決算、収入・支出調書、出納簿、預金通帳並びに関係書類を監査した結果、適正に処理、記載されていると認めためたので、報告します。

以 上

平成31年4月8日

監事

渡辺 芳 

監事

菅原 義栄 

第2号議案

平成31年度事業計画（案）及び収支予算（案）について

平成31年度事業計画及び収支予算について、別紙（案）のとおり定めたいので承認を求めます。

平成31年 4月17日 提出

山北地区まちづくり協議会 会長 板垣 純一

平成 年 月 日 議決

山北地区まちづくり協議会 議長 富樫 昌平

平成31年度 事業計画（案）

山北地区まちづくり協議会

1 協議会運営等に関する活動

（1）総会（1回開催）

H31年4月17日 通常総会 事業・決算報告、事業計画・予算の審議 ほか

（2）理事会（1回開催）

H32年2月上旬 事業・決算報告、事業計画・予算の検討 ほか

（3）役員会（4回開催）

H31年6月初旬 事業展開、今後のスケジュール検討 ほか

H31年9月下旬 事業経過報告、懸案事項の検討 ほか

H32年1月上旬 理事会提案資料の検討 ほか

H32年3月上旬 総会提案資料の検討 ほか

（4）監査（1回開催）

H31年4月8日 事務及び会計監査

（5）まちづくり協議会助成金交付等審査会（1回開催）

H32年3月上旬 集落の元気づくり・地域づくり団体等支援事業の審査（平成32年度分）

2 まちづくり計画に基づく活動

（1）コミュニティの支援・連携の推進

コミュニティ活動の充実を図り、互いに手を携え連携できる地域づくり

○集落活動の支援による地域力の再生

・集落の元気づくり支援事業

・集落懇談会の開催

・集落公民館活動支援事業

○集落、地域間連携の推進支援

・人材バンクの創設

○山北地区の魅力を再発信するためのテーマに基づいた事業推進

（2）各種地域づくり団体の支援・連携の推進

地域づくり活動を行う団体等を支援または育成するとともに、各団体が連携できる地域づくり

○地域活性化に取り組む団体の支援と育成

・地域づくり団体等活動支援事業

・山北PR活動支援事業

- ・地域産物流通促進事業
さんぼく軽トラ市の開催支援等
- ・福祉まつり支援事業
- ・買物困難者支援事業
- 地域づくり団体との連携を推進
 - ・環境美化活動推進事業
三校クリーン作戦、花いっぱい運動等
 - ・山北の産業体験ツアー
各体験講習会等の開催等

(3) 地域人材育成の推進

地域づくり活動等の推進による地域を担う人材を育成

- 地域を担う人材を育成
 - ・地域づくり楽習会の開催
 - ・先進地視察研修
 - ・協議会活性化事業
 - ・おしゃべり会議、フリートーク等の集いの場づくり
- 地域の未来を担う子どもたちの育成
 - ・山北地区地域の担い手育成事業
山北中学区郷育事業等支援等
 - ・地域の担い手のまちづくりへの参画支援事業
あいさつ運動のぼり旗整備

(4) 山北地区まちづくり協議会の安定運営

永続的な活動を目指した組織運営

- 地区住民が結集した自主事業の実施による絆の強化
 - ・百姓やってみ隊推進事業
- 地区のつながりを育み活動を発信するための情報提供
 - ・まちづくり通信の発行
 - ・集落行事カレンダーの発行
 - ・ホームページ、SNS を活用した情報発信
- 活動拠点の整備を推進

3 その他

(1) 各種会議等への出席

- 地域まちづくり組織情報交換会（役員、事務局）
- 日沿道山北地区活性化促進協議会への出席（会長ほか4名）

(2) その他

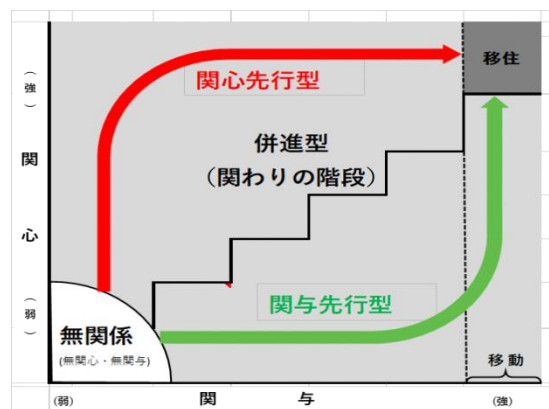
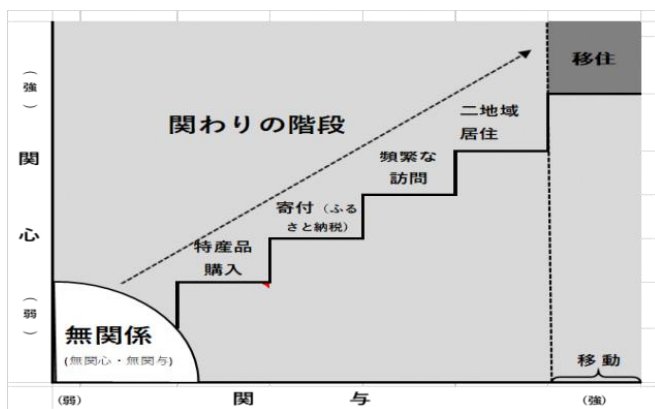
- 各種地域づくり団体等の視察受け入れ（役員、事務局）

平成 31 年度百姓やってみ隊推進事業 実施計画（案）

1 実施主旨

第5期百姓やってみ隊では、これまでの取り組みを継続・発展させ、都市部等からの参加者に、農業体験を切り口として山北地区に関心を持ってもらい、年間を通じた体験交流型の活動等を通じて、集落や住民との多様な関りを持つ関係人口へと導く窓口機能を担います。これにより、山北地区への「関心」「関与」を並行して強めるとともに、年間を通じた頻繁な訪問より、二地域居住や移住へと向かう段階、いわゆる「関わりの階段」の段差を低くすることを目指します。活動には、山北地区の若者等にも活動に参加してもらうこと、また地域において行う活動や交流を通じて、地域への誇りの醸成についても取り組んでいきます。

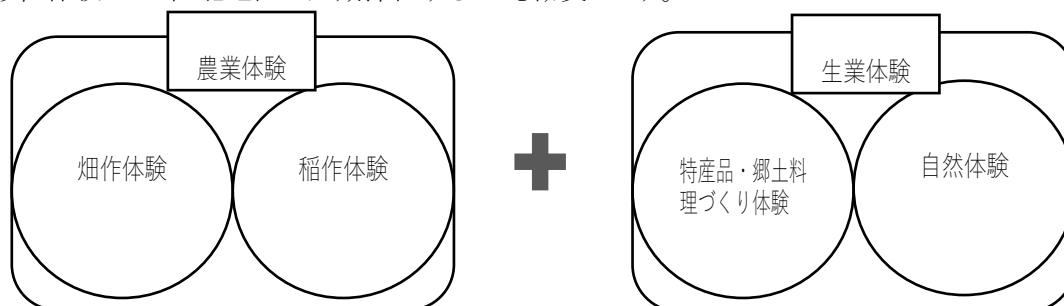
- ・集落や住民との多様な関りを持つ関係人口へと導く窓口機能
- ・二地域居住や移住へ向かう段階を示すいわゆる「関わりの階段」の段差を低くする
- ・地域への誇りの醸成



図：明治大学農学部小田切教授「地域づくりの集い」資料より

2 活動概要

第5期百姓やってみ隊では、「さんぼく暮らし半農半 X(エックス)※」をコンセプトに、農業体験のほか、生業体験として、伝統文化、人や風土、自然に触れる体験を取り入れた体験交流型の活動を行います。また、おためし移住体験として山北地区に短期滞在することも勧奨します。



※ 半農半 X(エックス): 個人でできる大小様々な複数の仕事で生計を立てる新しいライフスタイル。自分や家族が食べる分の食料は小さな自給農でまかない、残りの時間「X」は自分のやりたいことに費やすという生き方です。農のある暮らしをしながら、自分が大切だと思うこと、好きな仕事をすることで、精神的に満たされるという、この半農半エックスという暮らし方は、収入が減少しても心豊かな暮らしをしたいという人たちから共感を集めています。

農業体験

農業体験では、百姓やってみ隊畑での野菜の栽培や、焼畑などに取り組み、収穫することの喜びや自分で栽培したものを食べる楽しみなどを感じていただきます。田植え・稲刈りでは、集落の体験交流イベントへ参加し、人のつながりを創出します。また、さんぼく軽トラ市に出店し、地域の方と触れ合いながら、新鮮で安心安全な野菜を販売します。



生業体験

生業体験では、笹川流れ波物語りの体験メニューを利用した特産品や郷土料理づくり、地域の方の指導による林業体験、集落の体験交流イベントへの参加を通じて、山北地区の伝統文化、人や風土、四季折々の自然を感じられる体験や活動に取り組みます。



じっくり百姓やってみ隊 ～おためし移住体験～

希望者には「じっくり百姓やってみ隊」として府屋地内の住宅(活動拠点施設)に短期滞在し、百姓隊畑での農作業や海・山・川の三拍子揃った山北地区を、じっくり感じていただく、おためし移住を体験できます。

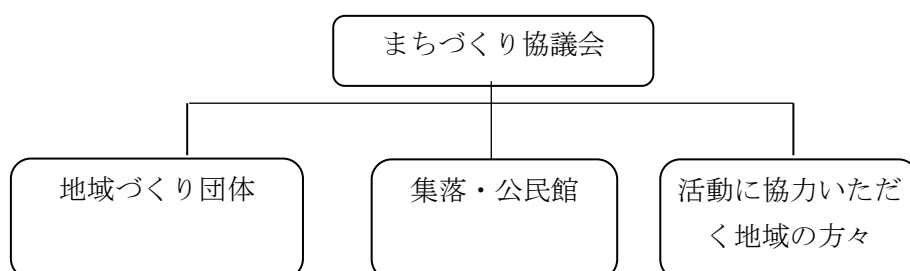


3 募集概要

- (1) 募集対象：村上市外または山北地区に住所があり、次のようなことに関心のある方
「田舎暮らし」「地域資源を活かした起業」「豊かな自然環境」「人との交流」
- (2) 募集人員：村上市外 10 人 山北地区内 10 人
- (3) 参加費：1回(2日間)の活動に付き 1,000 円
- (4) 日程回数：2019年5月～2020年3月 1回(2日間)×10回(予定)

4 実施体制

まちづくり協議会が窓口となり、地域づくり団体や集落・公民館、活動にご協力いただく地域の方などで構成する「さんぼく暮らし応援プロジェクト」を組織し、活動します。



平成31年度 収支予算（案）

山北地区まちづくり協議会

【収入の部】

単位：円

項目	本年度	前年度	増減	説明
1. 繰越金	2,229,393	2,277,715	-48,322	9,087,000×25%
2. 補助金等	9,054,000	9,087,000	-33,000	
1 まちづくり交付金	9,054,000	9,087,000	-33,000	村上市から
2 事業補助金	0	0	0	
3. 会費等	0	0	0	
1 賛助会費	0	0	0	
2 事業負担金等	0	0	0	
4. 事務職員負担金	0	564,800	-564,800	
5. 受託金	0	2,522,000	-2,522,000	
6. 繰入金	31,300	51,300	-20,000	積立金利子1,300円 百姓やってみ隊推進事業30,000円
7. 雑収入	3,107	85	3,022	預金利息、助成金戻入
合計	11,317,800	14,502,900	-3,185,100	

【支出の部】

単位：円

項目	本年度	前年度	増減	説明
1. 運営費	2,117,000	2,138,000	-21,000	
1 社会保険料	194,000	194,000	0	専従事務局員社会保険料
2 賃金	1,247,000	1,218,000	29,000	専従事務局員賃金
3 報償費	207,000	177,000	30,000	会長ほか役員の事業参加等のガソリン代等実費 弁償分として
4 旅費	0	58,000	-58,000	会議等出席旅費
5 交際費	10,000	10,000	0	慶弔費
6 消耗品費	79,000	107,000	-28,000	印刷用紙、コピー用紙、プリンタトナー等
7 会議費	67,000	97,000	-30,000	会議時お茶代等
8 印刷製本費	44,000	44,000	0	封筒印刷代
9 通信運搬費	113,000	89,000	24,000	会議案内等郵送料等
10 手数料	13,000	13,000	0	事業支援金振込手数料等
11 使用料及び賃借料	86,000	86,000	0	インターネット回線使用料
12 備品購入費	0	0	0	
13 負担金及び交付金	30,000	45,000	-15,000	会議負担金等
14 委託料	0	0	0	
15 保険料	27,000	0	27,000	

項目	本年度	前年度	増減	説明
2. 事業費	8,953,000	11,701,000	-2,748,000	
1 コミュニティ支援・連携の推進	3,951,000	4,105,000	-154,000	
1-1 集落活動支援による地域力の再生	3,890,000	3,960,000	-70,000	集落の元気づくり支援、公民館活動支援
1-2 集落、地域間連携の推進支援	60,000	145,000	-85,000	人材バンクの創設に向けた取り組み
1-3 山北地区の魅力を再発信するためのテーマに基づいた事業推進	1,000	0	1,000	
2 各地域づくり団体の支援・連携の推進	2,110,000	2,539,000	-429,000	
2-1 地域活性化に取り組む団体の支援と育成	1,860,000	2,111,000	-251,000	地域づくり団体支援、山北PR活動、地域産物流通促進、福祉まつり支援、買物困難者支援事業
2-2 地域づくり団体との連携推進	250,000	428,000	-178,000	環境美化活動、産業体験ツアー
3 地域人材育成の推進	1,242,000	2,070,000	-828,000	
3-1 地域を担う人材を育成	800,000	1,650,000	-850,000	地域づくり楽習会、先進地視察研修、協議会活性化事業、集いの場づくりに関する事業
3-2 地域の未来を担う子どもたちの育成	442,000	420,000	22,000	地域の担い手育成事業、まちづくりへの参画
4 山北地区まちづくり協議会の安定運営	1,650,000	2,987,000	-1,337,000	
4-1 地域住民が結集した自主事業の実施による絆の強化	1,139,000	2,522,000	-1,383,000	百姓やってみ隊推進事業
4-2 地区のつながりを育み活動を発信するための情報提供	511,000	465,000	46,000	まちづくり通信発行、行事カレンダー発行
3. 積立金	100,000	550,000	-450,000	関係人口構築推進基金100,000円
4. 繰出金	1,300	1,300	0	積立金利子を積立金へ繰出し1,300円
5. 予備費	146,500	112,600	33,900	
合計	11,317,800	14,502,900	-3,185,100	

収支差引なし 0

※1 予算を流用する場合は、役員会の承認を得て行い、理事会に報告する。

平成31年度 百姓やってみ隊推進事業収支予算（案）

山北地区まちづくり協議会

【収入の部】

単位：円

項目	本年度	前年度	増減	説明
1. 繰入金	1,139,000	2,522,000	-1,383,000	
2. 補助金等	0	0	0	
1 事業補助金	0	0	0	
3. 会費等	220,000	0	220,000	
1 会費	100,000	0	100,000	1,000円/回×10名×10回
2 事業負担金等	120,000	0	120,000	地域おこし協力隊活動拠点 使用負担金
4. 事業収入	40,000	100,000	-60,000	軽トラ市等 野菜売り上げ
5. 雑収入	0	1,000	-1,000	
合計	1,399,000	2,623,000	-1,224,000	

【支出の部】

単位：円

項目	本年度	前年度	増減	説明
1. 運営費	0	564,800	-564,800	
1 事務局員負担金	0	564,800	-564,800	
2. 事業費	1,319,000	2,006,000	-687,000	
1 活動実習	1,134,000	1,956,000	-822,000	
1-1 実習地・活動拠点管理作業報償費	563,000	1,229,000	-666,000	実習地除草作業、活動拠点施設清掃費
1-2 実習地借上げ謝礼	18,000	38,000	-20,000	実習地の借上げ、水利利用謝礼
1-3 活動拠点施設	330,000	238,000	92,000	施設賃借料、水道光熱費、電気料、光回線等
1-4 指導員謝礼	0	20,000	-20,000	
1-5 機器損料	9,000	93,000	-84,000	軽トラ借り上げ
1-6 需用費	135,000	188,000	-53,000	肥料、種苗、資材、燃料等
1-7 修繕料	0	19,000	-19,000	
1-8 原材料費	0	54,000	-54,000	
1-9 役務費	75,000	65,000	10,000	隊員活動保険、拠点施設保険、郵送用切手
1-10 負担金	4,000	12,000	-8,000	軽トラ市出店料
1-11 備品購入費	0	0	0	
2 生業体験	185,000	50,000	135,000	
2-1 体験料・指導員謝礼	158,000	30,000	128,000	田植え、稲刈り、林業体験、味噌づくり等
2-2 材料費	17,000	20,000	-3,000	林業、釣り体験等材料費
2-3 機器損料	10,000	0	10,000	乗船体験プレジャーボート借り上げ
3. 繰出金	30,000	50,000	-20,000	軽トラ市等 野菜売り上げ分
4. 予備費	50,000	2,200	47,800	
合計	1,399,000	2,623,000	-1,224,000	

収支差引なし

※予算を流用する場合は、役員会の承認を得て行い、理事会に報告する。